

「福祉の仕事」出前講座

令和2年2月3日

宮崎県立宮崎農業高等学校

生活文化科 1年生 40名

場所：宮崎農業高等学校 多目的室

講師：宮崎県福祉人材センター職員

社会福祉法人木花福祉会 幼保連携型木花こども園 保育士 嶋田 梨那 氏

社会福祉法人愛鍼福祉会 特別養護老人ホームゴールデンレイク 介護福祉士 阪口 なぎさ 氏

授業(生活産業基礎)の一環とし、宮崎農業高校出身の保育士と介護福祉士の方に来ていただきました！

はじめに、本センターより職種と資格、福祉人材の現状について説明をしました。

次に、保育士の嶋田さんより、仕事内容や1日の流れ等を多くの写真を使用してお話していただきました。また、高校での学び(被服、英語)が保育の現場でも活かされるため、様々な試験にチャレンジするようにアドバイスをいただきました。

子供たちの発表会の衣装などを展示品に歓声があがっていました。

介護福祉士の阪口さんからは、卒業後の進路と仕事の内容、利用者を尊重したケアについて説明があり、休みや給与、人材不足についても触れ、選択肢のひとつとして考えてほしいと話されました。

笑顔でいきいきと仕事の話をするおふたりに、きらきらと目を輝かせて聞いている様子うかがえました。

宮崎農業高校は、福祉関係への進学・就職を検討している生徒さんが大変多く、よい学びの時間となったようでした。

